

3年ぶりクラシックカーラリー

南浜マリーナにクラシックカー集結

名車108台まちなか快走

「GO!GO!ラリーin東北」が10月1日・2日、南浜マリーナを発着点にし、県内で開かれました。俳優の唐沢寿明さんを発起人とする震災復興支援のチャリティ企画で、コロナ禍で3年ぶり2回目の開催。全国から108台が集結し、ジャガーやフィアット、モーガンなどの名車が公道を走り抜けました。

唐沢さんも愛車のポルシェに妻で女優の山口智子さんを乗せて参加し、「2回目の開催にこぎ着けうれしく思います。今後も続けていきたい」と語っていました。

また実行委から市に電動アシスト付き自転車が寄贈され、唐沢さんが齋藤市長に目録を手渡しました。



エスディーゼーフエス SDGsフェス開催しました!

9月16日~9月27日開催

共催:イオンモール石巻

Sustainable(サステナブル:持続可能な)
Development(ディベロップメント:開発)
Goals(ゴールズ:目標)

SDGs(持続可能な開発目標)は、地球上に住む全ての人々が暮らしやすい社会を将来に引き継いでいくための世界共通の17の目標です。

SDGsについてより多くの人に知ってもらい、身近なものに感じてもらうため、イオンモール石巻にて「SDGsフェス(エスディーゼーフエス)」を開催しました。

☎ SDGs移住定住推進課(内線4224)

オリジナル自動販売機が完成!

いしのみきSDGsパートナーであるガイドードリンク株式会社様の提供により、「個性を引き出し、社会性を育むこと」を目的に、ペーパークラフト自動販売機の製作を行いました。参加した子どもたちは、SDGsの取り組みに関する講話を聞いた後、思いの自動販売機を創り上げました。



いしのみきSDGsパートナー

ともにSDGsを推進していくことを目的に企業・団体などに登録していただく「いしのみきSDGsパートナー制度」。石巻圏域の登録企業・団体などに自社の紹介パネルを作成していただきました。それぞれの企業・団体でも、SDGsの取り組みは広がっています!



私たちにできること

SDGsに関する身近な取り組みなどを知ってもらうため、17のゴールの解説や、市で行っている環境・3R関連の施策、また、イオンモール石巻各店舗での取り組みを展示しました。



色とりどりの「未来都市いしのみき」

SDGsを知るきっかけになればとの思いから、石巻地区の公立保育所・こども園の年長さんに、「未来都市いしのみき」をモチーフにしたぬり絵を製作していただきました。カラフルですてきなぬり絵136枚が並びました!



小学校や大学での取り組み発表

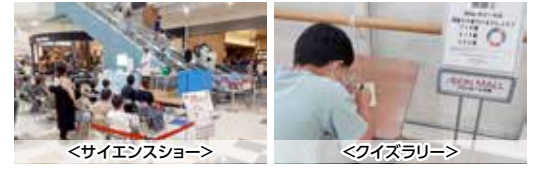
大谷地小学校や石巻専修大学では、SDGsに繋がる取り組みに、積極的に取り組んでいます。



▲大谷地小学校では防災マップや筆(よし)紙の端材で作った葦原の風景、詰替袋をリサイクルしてブロックを作る取り組みなどを展示しました。

▲石巻専修大学では、SDGsの取り組みとして開放講座の様子やプログラミング教室の様子を展示しました。

楽しみながら学ぶSDGs!



期間中、「SDGsサイエンスショー」や「SDGs工作教室」、「SDGsクイズラリー」など子どもを対象とした催しが開催されました。参加した子どもたちは、楽しみながらSDGsについて学んでいました。



みんなのた場



⑬ 河南ジュニア・リーダーサークル
アパッチ

地域と関わり楽しく学ぶ

ジュニア・リーダーとは、青少年のボランティア活動の二環として、地域のこども会活動を活性化するために活動する中高生です。石巻市北村にある遊楽館を拠点に活動する「河南ジュニア・リーダーサークル アパッチ」は、地域の子どもたち13人が所属しています。

毎月の定例会では、各地区で開かれる子ども会行事の参加について話し合い、出し物を決めるなどしています。コロナ禍で地域の行事が中止や縮小となる中、2年間はほぼ活動できない状態が続いていましたが、今年から徐々に再開し、行事への参

加も積極的に行っています。

この日も、次回のイベント参加に向けてバルーンアート作りの練習を行いました。参加する子どもたちはそれぞれ「キャンブネーム」を持ち、「いちごころーる」こと川村美羽さん(河南東中3年生)は中学1年のころから活動しています。「将来は保育士になりたいので、子どもたちとふれあえるジュニア・リーダーの活動は勉強になります」と話してくれました。

「バダを」こと門間晴紀さん(同3年)も「地域の子どもたちと交流することで、楽しく学ぶことができます。こういった活動は、将来にも生

かせると思う」と言います。市内には「げろっば」や「くれよん」、「いぬわし」など、地区によって多くのジュニア・リーダーサークルがあります。互いに交流もあり、他地域のイベントに参加することも少なくありません。年に一度は石巻地区のジュニア・リーダーたちが一堂に会する交流・研修会があり、強い横のつながりを生んでいます。

「Sumi」こと大内由真さん(北高飯野川3年)は、6年間に渡って活動。さまざまな交流を経験してきました。「楽しいことばかりではなく、苦しいこともある。それでも、子どもたちの『ありがとう』を聞くことができてよかったと思う」といいます。保育士を目指しており、子どもたちとの関わり方を学べることも話していました。

アパッチでは、一緒に活動してくれる中高生を募集しています。河南公民館(☎86-3663)まで。



イベント参加を前に、着々と準備を進めます



河南ジュニア・リーダーサークルアパッチのみなさん

ささえあいセンター通信 ⑪

地域包括ケアの推進体制 令和4年度地域福祉講演会 ～地域の支え合いを考える大会～

地域づくりや地域の支え合い体制の推進に向けた取り組みの一つとして開催します。本講演会では、ご近所での支え合いはもとより、職場やサークル活動、スポーツを通じた交流など身近なところで相談できる環境や気にかける関係、多様なコミュニティの在り方について考えていきます。

とき 11月12日(土) 午後1時30分～3時30分
(受付開始 午後0時30分)

ところ 河北総合センタービッグバン 文化交流ホール

対象 自治会、町内会、住民自治組織の役員のほか、地域の支え合いに関心のある方などなたでも

定員 250人 [先着]

内容 ○福祉作品コンクール表彰式

○活動発表 一步を楽しむ石巻 代表 若山崇
国際サークル友好21 事務局長 藤原裕子

○講演 「多様なコミュニティで共に支え合う」
講師 法政大学 現代福祉学部 福祉コミュニティ学科
教授 宮城孝

申込方法 電話、FAX、Eメールで申し込みください。

申込期限 11月4日(金)

申・問 石巻市社会福祉協議会

☎96-5290 FAX 96-5223

✉ chiiki@ishinomaki-shakyo.or.jp

問 市保健福祉総務課(内線2466)



石巻市立桜坂高等学校

桜坂だより 第32号



こんにちは、桜坂高等学校です。
一人一人の夢が開くよう、生徒の進路達成に向けて学校全体が全力でバックアップしています。
今日は、その様子を紹介いたします。



進路室の前には、先生手作りの可愛いポップでスケジュールや進路情報を掲示しています。



就職率100%の秘訣は面接練習!

外部講師の方のお力添えもいただき、緊張感のある雰囲気の中で、生徒も真剣に取り組んでいます。



11月からは大学・短大の推薦入試が本格化してきます。
生徒の夢が開きますように。



桃生 早まる夕暮れ早めのライト

秋の交通安全運動出動式



秋の交通安全県民総ぐるみ運動に伴う出動式が9月22日に桃生総合支所で開かれました。コロナ禍で3年ぶりとなる式には、交通安全関係団体から約120人が出席しました。安全宣言やパトカーの出動を行い、早めのライト点灯やシートベルト着用など基本的な安全対策の徹底と歩行者保護を意識した運転の浸透に向けて士気を高めました。



Topic of town まちの話題



石巻 笑いで石巻をアピール

第3回優勝芸人が決定

全国から53組がエントリーした第3回笑いで石巻を盛り上げるお笑いマスター決定戦(石巻圏観光推進機構主催)は9月18日、かわまち交流センターで予選通過者の決勝戦がありました。石巻を絡めたネタや動画が審査され、単身のピン芸人部門でセキ・ア・ラ・モードさん、グループ部門で女川町出身のあべみな!さん(32)らの男女コンビ「あさがえり」が優勝しました。優勝者には石巻をPRする仕事と報酬が約束されました。



石巻市社会福祉協議会雄勝支所主催の「雄勝地区男の介護教室」が9月13日に開催され、12人が参加しました。雄勝歯科診療所の河瀬歯科医師が「誤嚥性肺炎予防」と、石巻市立病院の西医師は「認知症予防、男性の気になる話」をテーマに講話しました。男性だけが集まるこの教室は今年で6年目。雄勝のお父さんたちの楽しみになっています。

雄勝 介護・医療気になる話が満載

雄勝地区男の介護教室



一流の芸術に触れて感性を養ってもらおうと、北上小学校芸術鑑賞教室が9月13日に開かれました。東京プリモ弦楽四重奏団の方々が学校を訪ね、音楽鑑賞会を開催。「カルメン」や「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」、「ラデツキー行進曲」など、有名なクラシック曲を演奏しました。合間には楽器の紹介もあり、音色の違いや楽器の構造などを分かりやすく解説しました。

北上 プロの演奏に耳澄ます

北上小で芸術鑑賞教室



齋藤市長が出向いて住民とまちづくりについて懇談する「動く市長室」が9月27日、網地島開発総合センターで行われ、島の人口の3割近い79人が足を運びました。参加者は唯一の医療機関である網小医院への支援や過疎化に伴う移住定住促進の施策を直接要望しました。

河北 地域活性化を目指して

まちづくり委員会開催

地域の均衡ある発展および活性化を図ることや、行政サービスの低下など合併による不安の解消などを図るため、各地区単位で設置されており、9月30日に河北地域の委員が集まって活発な意見交換が行われました。今後のまちづくりを進めていく上での指針の一つとなることでしょう。



河南 パイプオルガンとハーブの音色

遊楽館 月明かりコンサート

パイプオルガンとハーブの共演を楽しむ「月明かりコンサート」が、9月20日に遊楽館で開催されました。これまでは琴やバイオリンなどの共演もありましたが、今回はパイプオルガン奏者の大木麻理さん、ハーブ奏者の福島青衣子さんを迎え、バッハの「主よ人の望みの喜びを」「アヴェ・マリア」、ドビュッシーの「月の光」など名曲の数々を届けました。



牡鹿 網地島で「動く市長室」

離島振興の課題共有



齋藤市長が出向いて住民とまちづくりについて懇談する「動く市長室」が9月27日、網地島開発総合センターで行われ、島の人口の3割近い79人が足を運びました。参加者は唯一の医療機関である網小医院への支援や過疎化に伴う移住定住促進の施策を直接要望しました。